



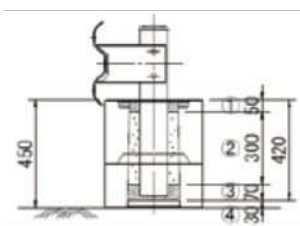
# 施工方法



施工方法は、基礎設置→ボルト連結→防護柵設置の簡単3ステップ。即日開放を求められる現場や、夜間工事等の短時間施工を求められる現場においても、容易な施工方法で施工時間を大幅に短縮することが可能です。

## 支柱の建込方法

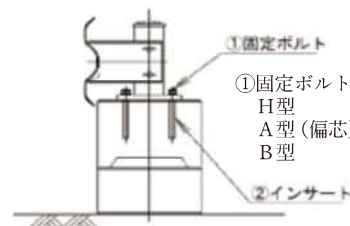
製品規格により、2種類の支柱固定方法が設定されています



- ①アスファルト又はモルタル
- ②砂
- ③アスファルト又はモルタル
- ④発砲スチロール t30mm

適用規格：S型・A型・B型・RS基礎・交差点用  
各規格置き式使用時、埋設使用時に適用可能

設置方法は「防護柵の設置基準」を参照ください



- ①固定ボルト
- H型 … M20×70
- A型(偏芯) … M20×70
- B型 … M20×70

- ②インサート
- H型 … M20×150
- A型(偏芯) … M20×150
- B型 … M20×150

適用規格：H型  
置き式使用時のB型・A型



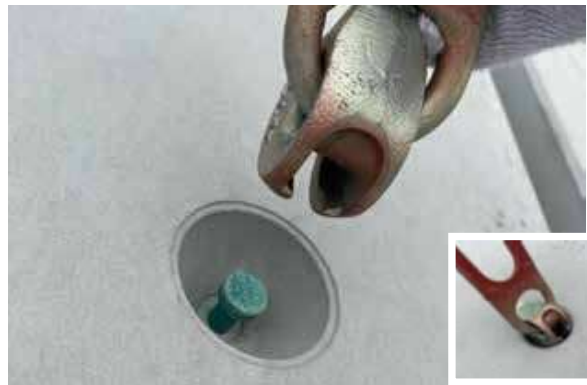
動画でよりわかりやすく！

基礎施工方法 (H型)



## 1. 設置場所に製品を設置する

≫ 吊り上げが簡単!



吊り上げは簡単装着のDリフトアンカー

## 2. 上下組み合わせボルトにて連結

≫ 連結が簡単!



上下を連結ボルトで固定

## 3. 防護柵設置

≫ 防護柵設置が簡単!



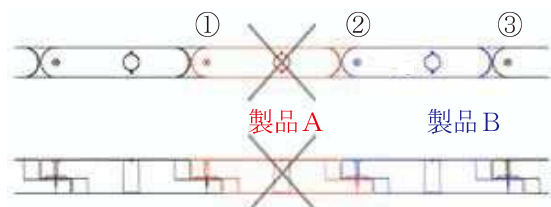
ベースプレート方式は、B型・A型置き式使用時対応  
H型は標準仕様です

# 施工完了



## 設置後の取り外し、取り換え方法

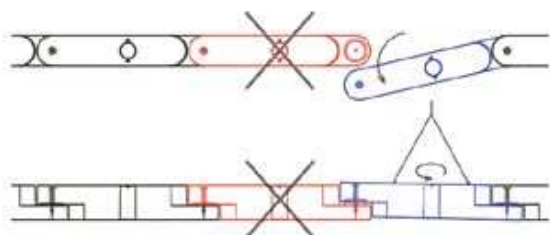
### 1. 連結ボルトの取り外し



上記①②③ 3か所の連結ボルトを取り外します



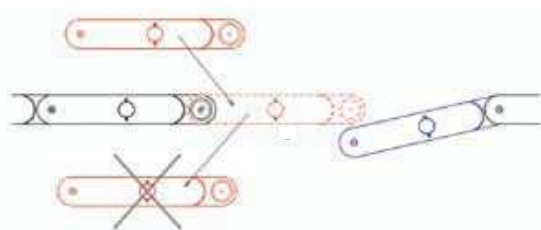
### 2. 連結されている基礎をずらす



- ①製品Bを連結部の凸部から外れるまで持ち上げます。
- ②製品Bを持ち上げたまま50cmほど回転させ、回転後製品Bを下ろします。



### 3. 基礎の取り換え

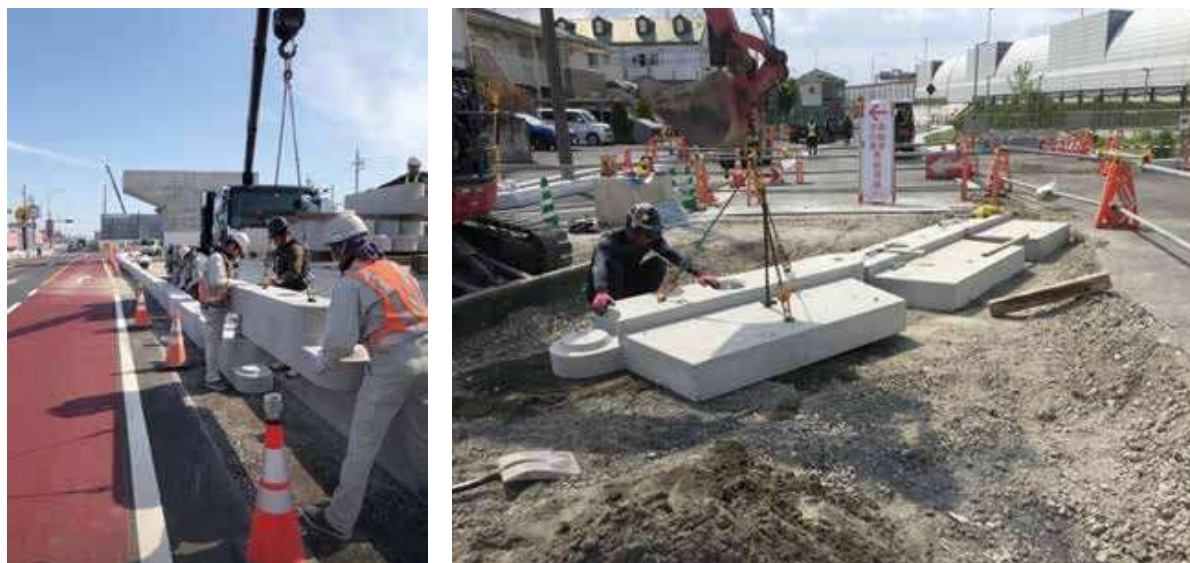


- ①製品Aを取り除き、新規の基礎を設置します。
- ②設置後、製品Bを2の手順で元に戻し、取り外した3か所の連結ボルトを締結することで復旧完了です。



**施工完了** およそ10分程度の作業で取り換えが完了します。

## 施工時注意事項



- ①重量物となりますので、吊り上げ時には製品の下に入り込まないでください。
- ②施工金具Dリフトアンカーは必ずアンカーにしっかりと掛かっていることを確認し、突起部が製品の内側に向くよう取り付けてください。

## 施工歩掛

10m当り

名 称	単位	H型・S型・A型 交差点用 2m	B型	RS基礎
土木一般世話役	人	0.21	0.14	0.22
特殊作業員	人	0.21	0.14	0.22
普通作業員	人	0.42	0.28	0.67
トラッククレーン賃料	日	0.21	0.14	0.22
諸 雑 費	%	4	4	16
計				

### 【撤去歩掛】

置き式基礎を撤去、移設する場合の歩掛は、作業工程が設置時と同じとなるため設置歩掛の数値を採用してください。

### 【防護柵設置歩掛】

設置防護柵の歩掛は、「土木施工単価」「土木コスト情報」等の市場単価を採用してください。